

# 雄武地域マリンビジョン かわら版

## 〜検討

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり（地域マリンビジョン(以下MV)※）について、活動内容を皆様にお知らせするため発行しております。



## 森は海の恋人、川は仲人

〜漁場を守る植樹運動〜

「豊かな森が育んだ養分が川によって海に注がれ、海を豊かにしてくれます。」（開会式あいさつより）～雄武漁協女性部が推進する“お魚を殖やすための植樹運動”が6月5日幌内地区で行われました。

17年目を迎える本事業は、漁協関係者、地元小学生ほか総勢124名が参加。これまでの植樹数は、今回の分を含めると約15,000本となります。

当日は、汗ばむ陽気のなか白樺の苗木1,000本を参加者全員の手作業により一本ずつ丁寧に植えることができました。

※5月27日には、町主催の植樹運動（みどりと親しむ市民の集い）も開催されています。



### <植樹の方法>



①穴を掘る



②苗を植え、土をかける



③踏み固める



④草を敷き、乾燥対策

## 地元食材を知ろう！

6月5日、雄武漁業協同組合より給食センターへホタテが提供されました。

“雄武町の子供たちに、地元の食材を知り、たくさん食べて欲しい。”との思いから、例年旬の食材が提供されています。

秋には、マス、鮭が提供される予定です。



提供食材の給食  
(ホタテフライ)↓



※地域マリンビジョンとは？

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示しています。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17年度より「雄武地域マリンビジョン」の検討を進めており、平成19年12月にモデル地域に指定されたところであります。

# ホタテ本操業始まる



本年度のホタテ本操業がスタートしました。  
6月から11月まで、各港においてほぼ毎日陸揚げされているホタテ漁は、雄武町の漁業で水揚げ量、漁獲高ともにNo. 1!  
H24年度は、14,000tが目標です!!



## 毛ガニは再スタート!

脱皮したカニの成長期間として20日間の休漁となっていた毛ガニ漁が6月19日に再開。漁は好調なスタートを切りました!!  
この時期のカニは「若ガニ」と呼ばれ、甘味のある柔らかい身が特徴で、低価格も魅力です!

### 第34回おうむ産業観光まつり

## 来て実感・見て感動! おうむの活力!!



第34回おうむ産業観光まつりが6月23日、24日に開催されました。

今年は前夜祭、本祭ともにあいにくのくもり空&肌寒い天気となりましたが、まつり会場はそんなことには負けない“元気と笑顔”が溢れていました!!

各種特産品の販売をはじめ、まつりには町内外問わず多くの方々のご協力により大盛況となりました。

↓ “おうむっ子”も活躍! ↓



大ネジ回しゲーム ←

【特産品販売】  
人気はやはり毛ガニ! →



雄武町YOSAKOIチーム  
舞灯雄武(まいらいとおうむ)

ご意見・ご感想など、ご遠慮なくお寄せ下さい。



雄武産昆布使用のおにぎりに「梅こんぶ」の味が登場していました。

※取扱: セイコーマート



#### 【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

#### 【お問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp